

# 科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	社会と歴史（社会学）				学期	曜日	校時
英語名	Society and History（Sociology）						
担当 教員名	堀田 恭子	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期	水曜日 2校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>社会学とは、「あたりまえのことを疑う」という姿勢から、社会で多様に繰り広げられる「関係性」について考察していく学問です。授業では、具体的な出来事を事例に、社会的にみていくと、何がわかるのか、何がみえるのかを受講者と一緒に考えます。最終的に、「社会的なものの方・考え方」がつくことを目標とします。講義中も、一方通行ではなく、多くの受講者の考え・意見を質疑応答することで、取り上げたいと思います。</p>							
テキスト、教材等							
<p>テキストは、伊藤公男・橋本満編,1998『はじめて出会う社会学』有斐閣アルマ(1700円+税)          受講者は、第一回目の授業時まで、第一章を読んでおいてください。</p>							
対象学生	成績評価の方法				教員研究室		
全学部	授業中の発言・出席(15%) 定期試験(85%) その他、任意提出のレポートも含む						
授業計画							
<p>第一回：社会学とは何か；カルチャースタディとは？  <b>第二回：ジェンダー；セックスとジェンダー</b>                  第三回：フェミニズム                  第四回：メンズ・スタディ  <b>第五回：マイノリティ；エスニシティ</b>                  第六回：在日外国人                  第七回：エイズ  <b>第八回：カルト；宗教と科学</b>                  第九回：新宗教                  第十回：神秘体験  <b>第十一回：ボディ；身体と社会</b>                  第十二回：スポーツ                  第十三回：ファッション  <b>第十四回：メディア；音楽とヴァーチャルリアリティ</b></p> <p>* 斜め字は、そのあとに続く二回分の準備運動にあたる回です。ここで、基本用語を理解し、具体的出来事の解説がどのような理論背景で成り立っているかを理解してください。つまり、テキストでは特に熟読が必要とされる章にあたります。</p> <p>オフィスアワー（質問受付時間）水曜日：12：50～14：20 教員研究室</p>							